



沖縄県恩納村

— 青と緑の躍動する村 —

NO.112

平成24年5月31日発行

議会だより

うんぱ

おたまじゃくしがいっぱいだ！



もくじ

● 平成24年度予算	P 1
● 現地踏査	P 3
● トピックス	P 5
● 一般質問	P 6
● 編集後記	P 13
● 追跡	P 14
● 審議結果一覧	P 15
● 議会の動き	P 19

シリーズ 子は地域の宝（第1回）安富祖幼稚園

元気いっぱい、笑顔いっぱい、あふそっ子

今年は、男子5名、女子7名の子どもたちが入園してきました。平成23年度からは預かり保育もスタートしています。

チャレンジごっこ、生きもの観さつ、浜あそび、早朝マラソンなど、先生のやさしい眼差しのもと、毎日、子ども達のにぎやかな笑い声が聞こえてきます。また、子ども達で野菜の種をまき、収穫から会食までの楽しさを味わう食育も行っています。

幼稚園は、小学校に併置され、中学校の生徒とのカヌ一体験など楽しい行事も数多く取り入れています。

地域の多くの人々との世代間交流をし、経験したことや考えたことを伝え合うなど、地域一体となって子どもたちを見守っています。

～羽ばたけ、うんな童、君たちは地域の宝だ～

◆記事執筆協力・写真提供：安富祖幼稚園 ◆記事担当：又吉 薫
(その他関連写真は最終頁に掲載)



情熱の歌人
うんなナビー

総額約86億円

3月定例議会で予算案可決

定例会に於いて、村長による新年度の村運営に対する施政方針が発表され、これに基づいた一般会計と特別会計の予算が提案されました。

議会は、仲田副議長を除く全議員で構成された予算特別委員会を設置し、担当課長・職員の出席を求め各事業が適正に計画されているかなど、慎重な審査が行われました。

歳入 国庫支出金が1億2千万円(15・2%)の増でこれは

安富祖ダム建設によるものです。また地方交付税も1億円(10・0%)の増になってい

ます。理由は最新の国勢調査による人口増などが反映されたものです。

歳出 退職金引き当て金負担分

で総務費が5千万円、教育関係では山田校校外溝工事などで3千5百万円、土木費で安富ダムなどで1億4千万円の増額です。

■安富祖ダム

地元安富祖区の念願であったダムの本体工事がいよいよ始ま

こんな 計画が あります。

北部連携促進特別振興事業

これまで実施してきた北部活性化特別振興事業に代わるもので、北部が連携した発展を目的として28年度までの5ヶ年計画となってます。現在ある施設等と関連させたソフト面の事業からスタートする見込みです。

下水道整備

喜瀬武原地区に続いて、山田地区が完成し稼働しています。昨年度から恩納地区において配管の敷設工事が進められています。今年度は、この地区を含めた処理施設の建設に向けた造成工事が赤間運動公園の西側で計画されています。

一括交付金は 3億円

平成24年度沖縄振興特別推進交付金(一括交付金)の恩納村への割り

当ては3億円です。総事業費は村負担分の7千5百万円を合わせて3億7千5百万円になります。事業名を

「恩納村観光客促進・安心滞在型観光推進事業」とし、以下の12事業を

立案し観光立村として、より充実した環境づくりを重視する計画がなされているようです。

一般会計 ····· 60億8千百万円 (+2.2%)

特別会計

国民健康保険 約14億 (+1.9%)

後期高齢者医療 約9千万円 (+0.7%)

下水道事業 約5億9千万円 (-10.1%)

水道事業 約5億1千万円 (-4.6%)

()は昨年比

歳出予算

(単位:百万円)

議会費	110	(-7.7%)	土木費	881	(19.3%)
総務費	1,438	(3.8%)	消防費	191	(0.6%)
民生費	1,271	(-2.0%)	教育費	683	(5.3%)
衛生費	481	(0.8%)	災害復旧費	7	(10.7%)
農林水産費	478	(-11.9%)	公債費	435	(7.2%)
商工費	90	(-27.2%)	予備費	15	(0%)



平成24年度予算

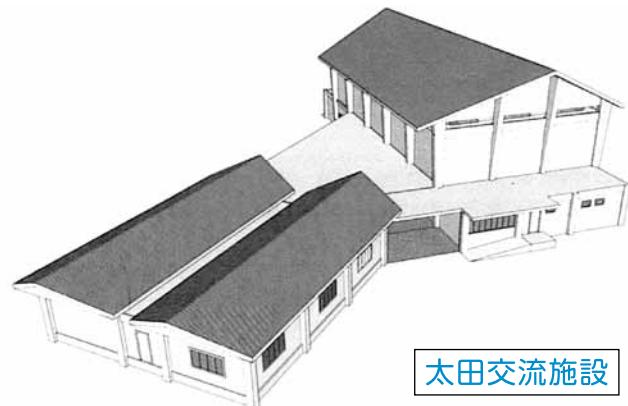


瀬良垣交流施設

ります。平成29年度の完成予定で、まずは川の水を転流させるためのトンネル（253m）工事が始まりました。

■交流施設建設（瀬良垣、太田）

国際交流拠点施設整備事業として、瀬良垣区と太田区に交流施設の建設が決定しました。今年度で実施設計を行い25年度には区民が待ち望む施設が完成する予定です。



太田交流施設

■再編交付金の活用事業

昨年度から建築が進む赤間運動公園内にある屋内運動場は、今年度で本体と駐車場などの外構工事が完成する予定です。人芝を採用しバレーボール（4面）、フットサル（2面）、硬式テニス（2面）、ドッジボール、ゲートボール（6面）、野球・ソフトボール「内野守備程度」等、雨天時でも多くのスポーツが楽しめるようになります。

主な事業計画

- 仲泊内海に（賑わい、交流拠点のプロムナードを整備）
- 観光情報調査設計
- 赤間運動公園の施設整備（防球ネット、貯水施設等）
- 万座毛周辺計画策定（駐車場、売店、トイレ、休憩所等の整備計画）
- 恩納多目的広場に児童遊具と健康器具設置
- コミニコティーエー広場照明取替え
- 瀬良垣漁港整備（トイレ・器具倉庫等）
- 「みどりの回廊」整備事業（58号沿道景観、海岸ゴミ処理）
- 観光客誘客促進事業（池袋サンシャインシティで文化・特産品などを紹介）
- 危険生物駆除（ハブ対策）
- 「春や春おんなWEEKで楽しまナイト」（舞台公演、地元特産品販売）
- 観光地防災対策強化事業（海抜調査及び海拔表示板設置）

議会は計画を注視

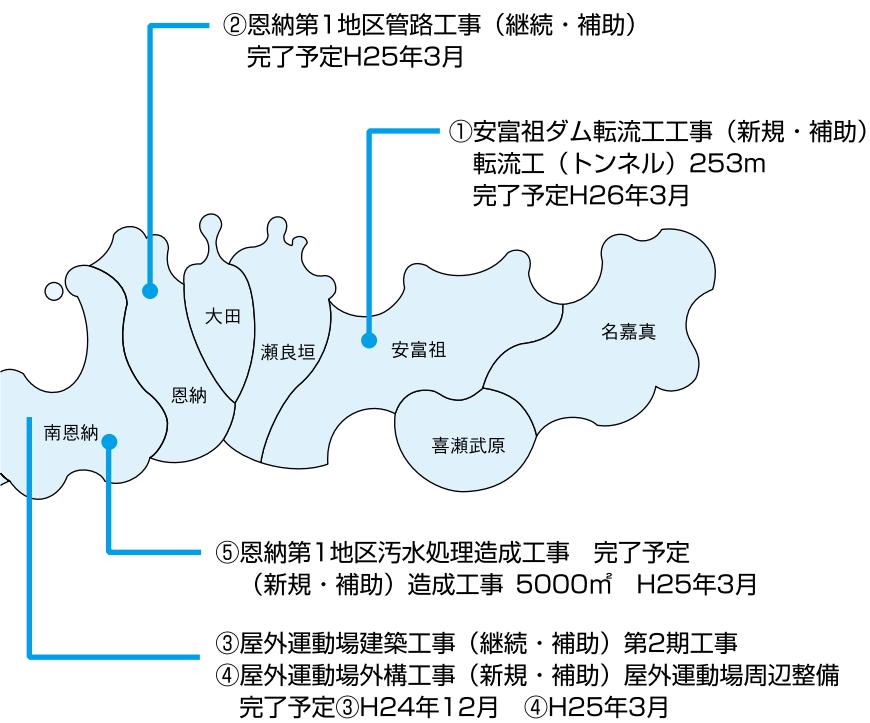
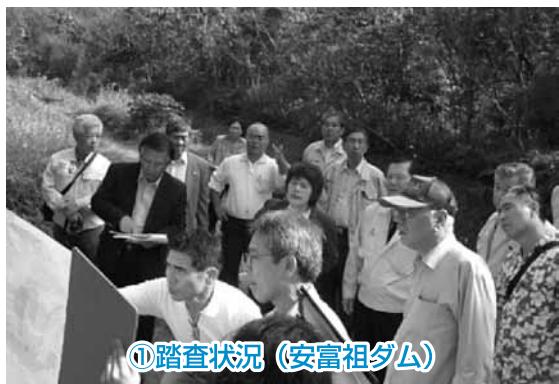
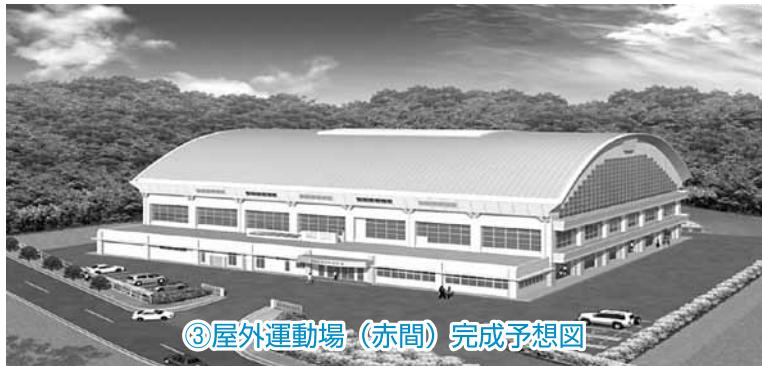
沖縄県は復帰後40年を経て社会資本や生活基盤の整備については一定の成果は得られたが、県民所得や雇用の確保など未だ解決を見ない問題が山積みです。今回創設された沖縄振興一括交付金により、県や市町村が独自の施策を展開して自立発展していくよう願うものです。議会としても今回の計画も含めて提案される事業がどうしたら恩納村の繁栄に繋なげていけるかをしっかりと審議していきます。

記事担当 宮崎 豊



仲泊内海

定を現地踏査



24年度事業予

安富祖ダム・赤間屋外運動場など 新規7件・継続6件を予定



⑯真栄田地区ポンプ場施設



⑫踏査状況 (山田小中校)



⑪踏査状況 (山田小中校)



⑩畠地灌漑取水施設 (仲泊)



⑨前兼久漁港舗装工事



⑧前兼久上原線改良舗装

平成24年度予定されている主な事業現場の現地確認を行い、現地で担当職員より説明を受けました。

記事担当 大城堅三

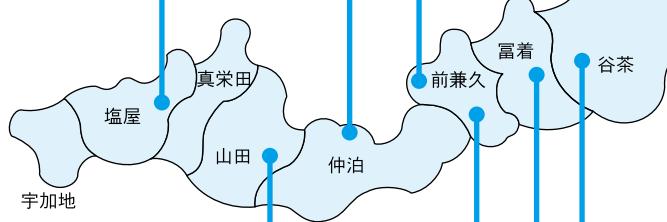
**安富祖ダム本体工事へ
向け転流工着手
恩納第一地区管路工事
畠着農道も整備**

⑩仲泊畠地かんがい施設工事
(継続・補助)
完了予定H25年3月

⑪山田小中学校トイレ建築工事
(新規・補助)
完了予定H24年8月

⑫山田小中学校外構工事 (新規・補助)
完了予定H24年8月

⑨前兼久漁港舗装工事
(新規・単独)
完了予定H24年7月



⑪山田小中学校トイレ建築工事
(新規・補助)
完了予定H24年8月

⑫山田小中学校外構工事 (新規・補助)
完了予定H24年8月

⑦農道舗装整備 (畠着)

議発

トピックス

がれき受入れ
表明を村に要請

村議会は3月定例会最終の本会議で、村に対し東日本大震災によって発生したがれきの受け入れ表明をもとめる決議書を議員発議で提案し、全会一致で可決となりました。

（議発第1号）

震災で発生したがれきのうち、国は岩手県と宮城県の約一、〇七七万トンのがれきを広域処理で行う計画で、全国に受入れへの協力を呼びかけています。村議会でも「通常の廃棄物相当」のがれきであれば受入れは可能ではないか、と今回の決議書の提案を行いました。

今回のがれき受入れの決議はマスメディアの報道でも取上げられ、村内、外から放射性物質の拡散を懸念する多くの意見が村や村議会に寄せられました。またこの決議書に対する公開質問状も議会に届いています。

議会としては、がれきは放射能を含まない通常の廃棄物に類するものとしてとらえています。近日中に質問状に対する返答書が全議員で確認される予定です。

記事担当 長嶺律夫

東日本大震災で発生したがれきの受入れに関する決議書

昨年3月11日、マグニチュード9.0という世界最大級の東日本大震災が発生し、東北地方を始め、東日本の広範囲にわたる地域が、地震とそれに続く津波により、我が国でかつてないほどの大きな被害を受けた。

これまで全国各地の多くの人々が、被災地の復旧と復興に向けて取り組んでおり、様々な形で復旧と復興に向けた支援を進めてきた。

しかしながら、被災地の復旧と復興に向けて大きな障害となっているのが、膨大な「がれき」の処理である。岩手、宮城、福島3県では、約2,253万トンのがれきが発生し、1年経過した現在でも6%程度しか処理ができていない状況である。政府は処理が進まないがれきのうち、国が処理を決めている福島県を除く、岩手県の約11年分にあたる約476万トン、宮城県の約19年分にあたる約1,569万トンのうち401万トンについて広域処理をするとし、全国の自治体に対して協力

を呼びかけているが、受入れが進んでいないのが実情である。

被災地の方々の苦悩を思うと、全国民の協力によるがれきの一時も早い処理が求められている。

がれきは、全国の自治体の協力がなければ、この先十数年そのままの状態となる。がれき処理なくして被災地の真の復興はあり得ない。我した島沖縄には、いにしえよりお互いに助け合う「ゆいまーる」の慣わしがある。

よって、本村議会は、本村に対し、通常の廃棄物相当と判断されるものについて受入れを表明することを要請する。

以上、決議する。

平成24年3月16日

沖縄県恩納村議会

あて先 恩納村長

一般質問

Onna Village Assembly

第3回恩納村議会定例会 平成24年3月13日・14日

今回の質問項目

(○は今回掲載された質問です)

金城 弘 議員 ☎967-8018

P-7

- 安富祖ダム建設について
- ワチ河の改修について
- 風景づくりの推進について

長浜 善巳 議員 ☎965-2100

P-7

- 商工観光の振興について
- 生活環境の充実について

當山 君子 議員 ☎967-8508

P-11

- 介護保険について
- 農業振興について

又吉 薫 議員 ☎966-2911

P-8

- 平成24度施政方針より事業計画と財政運営について
- 恩納村公共施設整備基金の積立て方法や目標等について

吉山盛次郎 議員 ☎965-0669

P-11

- 学校教育について
- 沖縄振興一括交付金（仮称）を活用した事業の立案
- 交通標識（カーブミラー）の設置について

山城 良一 議員 ☎965-5513

P-9

- 児童デイサービス
- 障がい児特別支援
- 校区内名護特別支援学校からのスクールバス路線の誘致

長嶺 律夫 議員 ☎966-2750

P-12

- 施設方針から
- 村条例の公開は
- 防災放送について
- 土地利用について

宮崎 豊 議員 ☎966-2458

P-10

- 防災（津波）対策の計画
- 中学校のクラブ活動
- 旧道の活性化対策

喜納 正誠 議員 ☎964-2580

- 一般廃棄物最終処分場について
- 赤間の産業廃棄物（委託業務）処理について
- 東日本大震災によるがれきの受け入れについて

議会だよりに掲載されている一般質問の内容は、会議録に基づいて各議員が800字以内にまとめ、議会広報委員会が会議録で最終確認したものをお届けしています。

議会会議録は議会事務局、各字公民館でご覧いただけます。
また、村ホームページ（会議録）からも検索できます。

金城 弘 議員



安富祖ダムについて

易度と規模等を考えた場合、村としても考え方を一新する必要がある。

答 建設課長 仲嶺真季

3、工程計画では平成24年9月頃予定しております。

答 建設課長 仲嶺真季

4、粉塵及び車の騒音、道路の汚れ等の報告があれば対処致します。

- 質 1、工事中に農業用水、簡易水道に影響がでるのか。
- 2、雇用関係について村内をお願いしたい。
- 3、国道58号線からアクセスする村道の工事開始時期は。
- 4、安富祖地域に対し望むことは。

- 答 建設課長 仲嶺真季
- 質 地権者の同意問題あれこれ15年以上の歳月が経っております。小さい村の区民同士の違和感を避けるために同意を得るための方策として指導、助言をお願いしたい。
- 答 建設課長 仲嶺真季
- 今後は地権者と話し合いをしていこうと思います。

風景づくりについて

25年度の策定にむけこれから景観条例の作業に着手いたしますとの報告で内容説明をお願いします。

答 企画課長 佐渡山安正

景観計画の策定の意義、役割について景観をテーマとした協働の村づくりを進めていくことは、地域の良さを再発見し身近な生活環境を良くし地域への誇りと愛着を育むことが、地域の村づくりそのものであります。今後の地域景観の維持、保全、発展をさせたためには、地域におけるルールづくりを行いまして、地域一人ひとりがルールを尊重し行動していくことによって、地域の誇りとなる景観の発展があると考えます。

長浜善巳 議員



商工観光の振興について

- 質 新たな振興事業を伺います。
- 答 村長（志喜屋文康）
- これまで沖縄観光ビューローと連携してやってきたサンシャインシティーを使っての沖縄フェアーを村がリードして恩納村にはこういうものがあるんだということを広く知らしめることが大きな目的であります。

- 質 平成24年度の施政方針の中から恩納村第5次総合計画基本構想・計画書が策定されております。
- 答 副村長 池宮城秀光
- 1、工事に支障をきたすため転流工、仮排水路内に仮配管を行い両方に支障をきたさないよう仮設
- 2、本体工事に関しては工事の難

- 質 平成24年度の施政方針の中から恩納村第5次総合計画基本構想・計画書が策定されております。
- 答 副村長 池宮城秀光
- 1、工事に支障をきたすため転流工、仮排水路内に仮配管を行い両方に支障をきたさないよう仮設
- 2、本体工事に関しては工事の難

- 質 「春や春・ウイークで楽しむナイト」は大盛況に終りました。担当課と指定管理者がさらに飛躍させてほしい。今後の運営や関わる方を伺います。

答 商工観光課長 平良幸夫

自助努力を促すと共に運営の改善や事業の拡大など連携を取り経営が安定するよう方策を検討したい。

質 このNPOを核として村内の若者的人材育成の場として逸材の育成にもつながると思っています。考え方を伺います。

答 村長(志喜屋文康)

村としては皆さん、一人一役でやっているのを一人三役ぐらいでやっていただき、工夫しながら諸君がしっかりともの作っていただければ我々としてもできるだけサポートしていきたい、人材育成ということを考えた場合必要な部分と思います。

生活環境の充実について

質 村の公園整備についてお聞かせください。

答 企画課長 佐渡山安正

児童公園や運動場の設置が少なくて、設置されている場合でも決して満足のいく施設ではない。第5次総合計画策定における村民ア

ンケートの調査の中でもその設置を求める声が多く、地域の実情にあわせた整備を行っていく。

質 避難場所としての公園の整備が重要、方策を伺います。

答 企画課長 佐渡山安正

本村の集落が海岸線にあることから地域の実情にあわせて避難場所の整備を考えております。

質 村内3校、安富祖校、恩納校、仲泊校は海に面しており高台への避難場所としての公園整備を早く着手しなくてはいけない村の考えを伺います。

答 村長(志喜屋文康)

恩納校であれば後ろにある総合福祉センターを活用、安富祖校においては県民の森あたり仲泊校の場合においてできれば地域の方々が避難できるような所の整備をしていかなくてはいけないだろうと思います。

地域の中でこういう所の整備ができるのかという意見の総意がで

きた段階で新たな避難場所としての公園の位置づけを考えていくべきだと思います。

又吉 薫 議員



平成24年度施政方針より、事業計画と財政運営について

質 施策方針で、一括交付金や北部連携促進事業を活用し、必要性や効果、緊急性を勘案し予算編成を行ったとありました。村として同事業を活用するため、どのような事業を企画したか、平成24年度の予算化の可能性はどうか。

観光に特化した事業で県とやり取りします。14事業を国県含め詰めます。ハード事業は、下水道事業を県とやり取りします。それ以外にもハード事業からの配分は十分可能と考えます。

答 企画課長 佐渡山安正

北部全体の総合力を発生させ隣接市町村と連携し効果を高めていく施策が中心。情報発信機能やトレッキングコース、集中力を高め

るイベント等の計画。北部12市町村広域理事会の意見、国の動向を踏まえ年度内補正で取り組みます。

質 一括交付金の配分方法や配分額は妥当か、村に配分されるソフト事業3億円の使途としてどの様な事業を計画し、ハード事業77億円からの予算要求のための事業企画、村への予算配分の可能性を伺います。

答 村長 志喜屋文康

基本的に妥当ではなく、今回はやむえない判断です。均等割が当初5千万でした、であれば3億2千万の状況もあるがそうはなっていません。県全体で十分議論する必要があります。

質 総務課長 名城淳一

観光に特化した事業で県とやり取りします。14事業を国県含め詰めます。ハード事業は、下水道事業を県とやり取りします。それ以外にもハード事業からの配分は十分可能と考えます。

できるのかという意見の総意がで

きた段階で新たな避難場所としての公園の位置づけを考えていくべきだと思います。

児童公園や運動場の設置が少なくて、設置されている場合でも決して満足のいく施設ではない。第5次総合計画策定における村民ア

恩納村公共施設整備基金の積立方法や目標額等について

山城良一 議員

質 村は学校施設、運動施設、上下水道等インフラは整備されています。反面、将来的に施設の保守管理や建替、費用等の原資を確保しなくてはいけない。積立目標やルールを定め着実に積み立てる事が大事。決算剩余额、不動産売買の臨時収入を基金として考えないか。又、村内を見ると、財政的地域格差がある。

格差是正の予算配分は考えられないか、基金の運用も含め当局の考え方を伺います。

答 村長 志喜屋文康

基金について、公共事業で下水道事業、新規事業は中学校、図書館を想定し基金条例が制定された。基金の財源はどうするか大事です。軍用地料のアップ分は村で使いたい。村有地等の売払金、決算剩余额を基金に考え財政を圧迫しない積立を考えます。地域格差の部分ですが、自治会運営補助金、軍用地のない4字に臨時財政交付金が支払われております。

障がい児デイサービスについて



障がいのある子どもの療育（治療）を目的とした施設で、症状の軽減や振興の予防、精神面における発達の援助、日常活動、動作などのリハビリ、専門的な療育を援助する施設で、現在、村内には施設がなく親は他市町村の施設などの利用や家庭での負担を余儀なくされている状況。村内に児童デイサービスの事業所が開設する予定はあるが、いつ頃、予定されているか。福祉健康課として、今までどう取り組んできたのか。

質 障がいのある子どもの療育（治療）を目的とした施設で、症状の軽減や振興の予防、精神面における発達の援助、日常活動、動作などのリハビリ、専門的な療育を援助する施設で、現在、村内には施設がなく親は他市町村の施設などの利用や家庭での負担を余儀なくされている状況。村内に児童デイサービスの事業所が開設する予定はあるが、いつ頃、予定されているか。福祉健康課として、今までどう取り組んできたのか。

障害児の特別支援教育について

障害児の特別支援教育について

答 福祉健康課長 大城保篤 平成24年5月1日にサービスが開始できる。事業所に村単独での支援策というのは今のところ特に想定できない。

自立支援法に基づいたサービス給付を行っております。「親の会」に課のスタッフも定期的に参加して情報は入っておりました。ただ、財政的な部分も含めて、保護者が不便を感じている部分はあります。

自立支援法に基づいたサービス給付を行っております。「親の会」に課のスタッフも定期的に参加して情報は入っておりました。ただ、財政的な部分も含めて、保護者が不便を感じている部分はあります。

配置しておりますが、中学校にも配置できないか。

答 教育課長 當山欽也

24年度の特別支援員、教育支援員の配置につきましては、特別支援員教育支援員配置要綱を制定しております。

恩納校の配置につきましても適正と考えております。対象児童の増加等、状況の変化には、適正に対応したい。

学習支援員ですが、中学校に2名の配置を予定しております。

校区内特別支援学校からのスクールバスの路線の誘致について

校区内特別支援学校からのスクールバスの路線の誘致について

質 仕事や子育ての保護者にとって、毎日の送迎が負担になり村から、学校側へスクールバスの要請はできないか。

答 教育長 石川哲夫

特別支援学校の一部に関しては両校のバスが届かない面があります。前向きに県に要請していく必要があります。併せて関係機関等と調整を図りながら、支援をしていきたい。

宮崎 豊 議員



防災（津波）対策の 計画

- 質** 各自治会における防災訓練の報告をお願いします。
- 答** 総務課長 名城淳一
安富祖と瀬良垣は昨年と今年に実施、他の自治会は実施しております。
- 質** 村が先頭になつて字と連携した計画があるか。
- 答** 総務課長 名城淳一
平成17年に沖縄県総合防災訓練が恩納村で実施され、その後は実施しておりません。

中学校のクラブ活動

- 質** 水害津波対策用ライフジャケットを学校や、お年寄りの皆さんに配給できなか。
- 答** 総務課長 名城淳一
避難訓練の状況を見ながら必要かどうか検討したい。
- 質** 統合計画を伺います。

答 教育長 石川哲夫

一部には統合した方が部活選択肢が多く良くなるということもありますが、教育振興審議会に諮問されており、じきに答申がくると思います。24年度は、5か所以上での意見交換を考えており、併せて各団体、各機関に話を投げてみたと考えております。

平成24年11月5日を津波防災の日として県全体を対象に避難訓練を予定しております。

質 観光客、外国客も含めて、ホテル関係との協力、対策が予定されているか。

答 総務課長 名城淳一

その対策は是非必要です。積極的に進めていこうと思っています。

また、今年携帯電話を活用したエリヤメール、緊急情報の一斉発信を今考えているところです。

質 緊急の連絡網、どのようになっているか。

答 総務課長 名城淳一
村長を本部長として県、消防、警察、自治会との連絡体制が計画書に入っています。

質 結果として校区内に通う、親御さんのご苦労、委員会として何か配慮できなか。

質 結果として校区外に通う、親御さんのご苦労、委員会として何か配慮できなか。

答 教育課長 當山欽也

区域外就学を希望する場合は特別な教育的配慮を要する場合に限られております。スポーツ目的では配慮をするものに含まれておりません。

質 好きなスポーツクラブの入部を希望して、校区外の中学校に大挙して入学を予定しているという話を伺いました。教育委員会に親御さんから相談があつたか。また、対応はどうされたか。

答 教育長 石川哲夫
当該中学校に「野球部を作つてほしいとお願いをしている」が、という相談でした。これはあくまで学校の教育活動の一環で、学校長が判断するわけです。学校と溝を作つてはいけません。お互い十分話し合い、決着を図るようにとお話を行いました。

質 結果として校区内に通う、親御さんのご苦労、委員会として何か配慮できなか。

質 結果として校区外に通う、親御さんのご苦労、委員会として何か配慮できなか。

當山君子 議員



担額となる予定。

質 高齢者を地域で支えていくため日常生活園域で自立した生活ができるよう介護保険サービスが必要とされる方々に、どのような提供サービスがあるか。

答 福祉健康課長 大城保篤

訪問系サービス、通信系サービス、グループホーム、訪問介護、福祉ショートステイ、住宅改修、福祉用具購入費助成制度等。

質 地域密着型サービスには、どのような施設があるか。

答 福祉健康課長 大城保篤

随時対応型訪問介護、認知症対応型通所介護、小規模多機能型居宅介護、認知症対応型共同生活介護、特定施設入所生活介護及び介護老人福祉施設入居者生活介護。

質 沖縄県介護保険広域連合から、サービス提供事業所の新規参入等を踏まえた調査はなかつたか。

答 福祉健康課長 大城保篤

第4期の保険料は、第2ランクで基準月額4千5556円、第5期の保険料は、第3ランクで基準月額が6千424円で月額1千868円、年間2万2千416円の負

農業振興について

吉山盛次郎 議員



質 他市町村では農業委員、認定農業者がおののおの役割を認識し行政、JAとも連携し情報交換会を年1回開催されていますが、本村において農業委員と認定農業者の情報交換等実施されたか。

答 農林水産課長 大城哲夫

平成18年度と平成19年度に実施改正された農地制度を期に耕作放棄の発生防止と解消、優良農地の確保、有効利用推進対策で、23年度に計画したが諸事業等でできなかつた。

質 情報交換会を開催する計画はあるか。

答 農林水産課長 大城哲夫

24年度事業計画に取り入れてあります。

質 どのような方法で開催されるか。

答 農林水産課長 大城哲夫

村や農業委員会等が直面している問題を踏まえて交流も含め自由に設定し、関係機関を交えた意見交換会が望ましいと考えます。

「全国学力テスト、県到達度について中頭管内で下位に位置している。高校受験のテストの結果は、全県下公表はされていない。ただ、あまり良くないと聞いた覚えはあります。」

学校教育について

介護保険について

質 介護保険法第117条第1項

に、市町村は3年を1期とする介護保険事業計画が定められており、今年は5期介護保険事業計画の初年度にあたります。第4期事業計画保険料と第5期事業計画保険料の構成市町村の区分と段階、保険料月額平均はいくらか。

答 福祉健康課長 大城保篤

第4期の保険料は、第2ランクで基準月額4千5556円、第5期の保険料は、第3ランクで基準月額が6千424円で月額1千868円、年間2万2千416円の負

質 学校教育行政はこの数年来視点を変え、学校、地域、家庭に施策が実施されてきました。教育施策にかかる検証からの課題が見えてきたと思われます。

答 教育長 石川哲夫

「全国学力テスト、県到達度について中頭管内で下位に位置している。高校受験のテストの結果は、全県下公表はされていない。ただ、あまり良くないと聞いた覚えはあります。」

質 その中で、村の学力が問題なのは下位のほうで学校、教育委員会で一生懸命やらないといけない部分だと思う。その子どもたちを引き上げることに関して聞かせてください。

答 教育長 石川哲夫

「三年から算数、国語、あるいは理科が入って学ぶ範囲が大きいと四年に上がって詰め残しの部分が出てきます。それを少人数、習得度別に学習支援員も入れ、また空いた先生が入っていく形を取り、中三までには学力の詰め残しがなくなっていくのではないかと考えております。」

沖縄振興一括交付金 (仮称)について

質 一括交付金を活用する継続事業及び住民からの公募を含めた新規事業を立案されているか伺います。

答 総務課長 名城淳一

「制度が創設されたと想定して現時点で14、15ぐらいの事業を上げています。ソフト事業は「みど

りの回廊事業」「ハブ捕獲事業」。ハード事業では下水道整備事業。住民からの公募は行っておりません。」

質 赤間運動場にキャンプを張っている韓国プロ球団と連結した観光振興に寄与する施策を一括交付金で活用する考えはないか伺います。

答 村長 志喜屋文康

「東アジア選手権が固定化されていない。沖縄が手を挙げて大会を誘致し国定化していただければと申しあげてます。それから韓国のオーブン戦を近隣でやってもらう。その期間に韓国から応援のツアーリングができますと要請がでています。韓国のコミッショナーに要請ができる」と答えた。

交通標識力一覧 ミラーについて

長嶺律夫 議員

質 交通量の増大している県道6号線沿いの住宅に係る力一覧ミラーを設置できなか。

答 建設課長 仲嶺真季

「中部土木事務所に確認したところ、設置場所を特定しないと回答できません。場所を特定し協議が必要になります。区から要請がありますと担当と一緒にいて話をしたいきたい。」

施政方針から



質 自主防災組織の新設促進や育成強化で、どう関わって村はこれを作り上げていくか。

答 総務課長 名城淳一

「防災計画が4月までずれ込む、これが出来上がった後、避難マニュアルが出来ますので24年度に作ります。自治会長と定期的な話し合いを考えております。」

質 谷茶以北の情報通信基盤整備事業はどういう構想か。

答 企画課長 佐渡山安正

「光回線による未整備地区の環境整備を行うことです。23年度から

村条例の公開は

土地利用について

編集後記

3月5日から16日までの11日間

定例会議会がありました。

質 将来の宅地に備えて道路を確
保する整備ができるのか。

体調不良により仲田豊副議長が議

長となり審議を行いました。

貢 しながら今後検討したい。

質 墓地の確保が難しい、墓を作ることも負担が大きい、共同の靈廟の整備は考えられるか。

多くの自治体がホームページ上で例規集の公開をされております。公開予定はないか。

の問題等用地確保も含めて公園整備をしている現状で現在は考えておりません。

防災放送について

質 図書館の新たな建設を前提にされています、既存の施設の検討はされたのか、利用出来なかつた

質 村 広 報 の 防 災 無 線 カ バ ー い
て いる 調 査 は さ れ た こ と は あ り ま
す か。

答
教育課長 當山欽也

答　総務課長　名城淳一
現在カバー率は96・5

当初各施設の改修を前提にして

質 個別の受信機の貸出し往来な

質 沢となつております。
図書館設置の方向性もお聞き
します。

難聴地域の調査をしてから個別受信機以外の方法、有線での方法もあり、調査からやりたい。

答 教育課長 當山欽也

現在博物館の一部を利用した併設案と仲泊遺跡の隣接駐車場に建設する案で検討を進めております

防災放送について



チームが参加して山芋スープが始まりました。

議会も去年に引きつづき参加します。ちなみに昨年の山芋の重量は、29kgで5位でした、今年は1位を目指して議員全員で頑張ります。

編集長
又吉
貢

追跡

中学校の部活動は今

中学校の統合問題は村の数ある教育課題のうち最重要課題でありこれまで議会の一般質問をはじめ、地域の声として私たち議員にも多く寄せられています。

その中で運動系や文化系など希望する部活動に恵まれないとの声があります。今回はそれについて追跡調査しました。

学生徒名数	部活名	人数	全部員数
安富祖 44名	ソフトボール男子	13	44
	バドミントン男子	4	
	// 女子	27	
喜瀬武原 18名	バドミントン男子	6	13
	// 女子	7	
恩納 125名	野球部 男子	33	118
	// 女子	2	
	バレーボール男子	20	
	// 女子	15	
	バドミントン男子	2	
	// 女子	18	
	空手 男子	4	
	// 女子	1	
	吹奏楽部 男子	2	
	// 女子	21	
仲泊 83名	野球部 男子	29	77
	バレーボール女子	11	
	卓球 男子	11	
	// 女子	10	
	吹奏楽部 男子	4	
	// 女子	12	
山田 72名	野球部 男子	15	51
	バレーボール男子	10	
	// 女子	10	
	吹奏楽部 女子	16	

少子高齢化に伴い村内幼小中学校の児童生徒数の減少が進んでいます。そのため各中学校で行われてきた多くの部活動が廃部へと追い込まれていきました。また、これまで輝かしい成績と伝統を引き継いできた部活動も部員数の減少や存続が危ぶまれています。自分のやりたいスポーツなどを求めて近隣の中学校へ転校する生徒も増えてきました。

現在残っている部活動はこれまでの地域の卒業生が培い伝統を受け継いできたものや強化指定校として地域を挙げて取り組んできた歴史のある部活動などがあります。子どもたちの選択肢は年々多様化しており近年では文化的部活動も活発に行われ、部員の分散も進んでいます。学校現場でも文武両道を進める上で生徒たちの要求に応えることはとても難しい判断が必要になっているようですね。

やりたいことを求めて

部活動をめぐる問題

輝かしい未来を

この程、「恩納村立中学校統合」に関するアンケート集計がまとまりました。この結果も参考に恩納村教育振興審議会の答申も行われました。

教育委員会は平成24年度において地域との意見交換等を行っていく予定です。

今回の追跡調査で学校運営の難しさや地域の方々の出身校への愛着やスポーツへの強い思いがあることを感じました。子どもたちの輝かしい未来を私たち大人もどのように考えたらよいのか部活動や中学校統合も含めて決断する時期にきているのではないかと思う。



議案等の審議結果一覧

平成24年第2回臨時議会

平成24年2月21日

議案番号	件名	議案等の概要	結果
議案第8号	恩納村公共施設整備基金条例の制定	恩納村公共施設の整備に要する資金を積み立てる基金の制定です。	原案可決 (全会一致)
議案第9号	平成23年度恩納村一般会計補正予算(第6号)	既定の歳入歳出予算のそれぞれに1億5,562万円追加し、総額で67億5,035万9千円とするものです。 主な歳出増は、屋外運動場の屋根工事、包括支援センターシステム改修費用です。	原案可決 (全会一致)
議案第10号	負担付きの寄附の受納	寄附を受ける財産：赤間屋外運動場施設 寄附者：大邱北區古城 会社名：サムスンライオンズ	原案可決 (全会一致)
議案第11号	安富祖ダム工事用道路整備工事請負契約	契約の方法：指名競争入札 契約の金額：1億4,868万円 契約の相手：(有)丸宮組・(有)向設備建設工事共同企業体	原案可決 (全会一致)
議案第12号	恩納村立赤間屋外運動場新築工事(建築第一期工事) 請負契約の一部変更	契約金額：3億5,173万9,500円に「4,264万500円」を増額し、3億9,438万円に変更する。 主な項目は屋外運動場の建具工事	原案可決 (全会一致)
議案第13号	恩納漁港多目的広場整備工事請負契約の一部変更	契約金額：5,667万9千円に「632万1千円」を増額し、6,300万円に変更する。 主な項目はパーゴラの追加工事	原案可決 (全会一致)

平成24年第3回定例議会

平成24年3月5日～3月16日

議案番号	件名	議案等の概要	結果
議案第14号	恩納村テレビ共同送受信施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する	宇加地地区のテレビ共同送受信施設の整備に伴い、設置場所を定める別表に名称及び位置を新たに加える。	原案可決 (全会一致)
議案第15号	恩納村税条例の一部を改正する条例	地方税法及び地方法人特別税等に関する暫定措置法の改正に伴い、退職所得の村民税の10%税額控除の廃止、防災施策の財源確保のため10年間村民税の均等割を500円引き上げるものです。	原案可決 (全会一致)
議案第16号	恩納村立公民館の設置及び管理に関する条例の一部を改正する	地域主権改革一括法等の施行に伴い、審議会の委員は、「学校教育及び社会教育の関係者」「家庭教育の向上に資する活動を行うもの」「学識経験のあるもの」の中から教育委員会が委嘱をする。	原案可決 (全会一致)
議案第17号	恩納村博物館設置条例の一部を改正する	地域主権改革一括法等の施行に伴い、運営協議会の委員は、「学校教育及び社会教育の関係者」「家庭教育の向上に資する活動を行うもの」「学識経験のあるもの」の中から教育委員会が任命をする。	原案可決 (全会一致)

議案番号	件 名	議 案 等 の 概 要	結 果
議 案 第 18 号	恩納村体育施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する	瀬良垣漁港多目的広場が完成したため、施設の名称、場所、利用料金を定める。	原案可決 (全会一致)
議 案 第 19 号	恩納村環境保全条例の一部を改正する	土地利用用域区分の特定用域に返還跡地の区域を加える。	原案可決 (全会一致)
議 案 第 20 号	恩納村学校施設設置条例等の一部を改正する	住所の表記方法変更に伴い、恩納村各施設の地番表示から「の」がなくなります。	原案可決 (全会一致)
議 案 第 21 号	恩納村奨学基金条例等の一部を改正する	恩納村奨学基金条例及び他の基金条例の条文の統一を図るための改正です。	原案可決 (全会一致)
議 案 第 22 号	平成 23 年度恩納村一般会計補正予算（第 7 号）	既定の歳入歳出予算のそれぞれに 4 億 4,229 万 5 千円を追加し、総額で 71 億 9,265 万 4 千円とするものです。 主な歳出増は、財政調整基金、公共施設整備基金への積み立てや各地区農道整備で、歳出減は、子ども手当、琉球松景観保全対策業務等です。	原案可決 (全会一致)
議 案 第 23 号	平成 23 年度恩納村国民健康保険特別会計補正予算 (第 5 号)	既定の歳入歳出予算のそれぞれに 3,998 万円を減額し、総額で 14 億 9,108 万 5 千円とするものです。 主な歳出減の項目は、共同事業拠出金、特定健康診査等事業費となっています。	原案可決 (全会一致)
議 案 第 24 号	平成 23 年度恩納村後期高齢医療別会計補正予算 (第 3 号)	既定の歳入歳出予算のそれぞれに 213 万 9 千円を減額し、総額で 9,120 万 5 千円とするものです。 歳出の減は、広域連合負担金となっています。	原案可決 (全会一致)
議 案 第 25 号	平成 23 年度恩納村下水道事業特別会計補正予算 (第 5 号)	既定の歳入歳出予算のそれぞれに 3 億 5,284 万 8 千円を減額し、総額で 3 億 1,507 万 1 千円とするものです。 歳入で下水道整備費の補助金交付が要求額より減となった為です。	原案可決 (全会一致)
議 案 第 26 号	平成 23 年度恩納村水道事業会計補正予算（第 6 号）	収益的支出は予算の組み替えによるものです。 資本的支出は 3,192 万 4 千円の減で水道管移設工事及びポンプ場設置工事の減額分です。	原案可決 (全会一致)
議 案 第 27 号	平成 24 年度恩納村一般会計予算	歳入歳出予算は総額 60 億 8,138 万 8 千円で前年度より 1 億 2,985 万 6 千円 (2.2%) の増額になります。（別項記事参照）	原案可決 (全会一致)
議 案 第 28 号	平成 24 年度恩納村国民健康保険特別会計予算	歳入歳出予算は総額 14 億 205 万 3 千円で前年度より 2,649 万 5 千円 (1.9%) の増額になります。	原案可決 (全会一致)
議 案 第 29 号	平成 24 年度恩納村後期高齢者医療特別会計予算	歳入歳出予算は総額 9,337 万 3 千円で前年度より 65 万円の増額です。（別項記事参照）	原案可決 (全会一致)

議案番号	件名	議案等の概要	結果
議案第30号	平成24年度恩納村下水道事業特別会計予算	歳入歳出予算は総額5億8,938万4千円で前年度より6,612万3千円の減額になります。	原案可決(全会一致)
議案第31号	平成24年度恩納村水道事業会計予算	収益的収入及び支出は5億908万8千円、資本的収入は1,875万3千円、資本的支出は1億4,395万3千円となり、不足額の1億2,520万円は過年度分損益勘定留保資金で補てんされます。	原案可決(全会一致)
議案第32号	瀬良垣漁港多目的広場の指定管理者の指定	指定管理者は次のとおりとします。 指定管理者：恩納村瀬良垣229番地 恩納村瀬良垣区 指定期間：平成24年4月1日から平成29年3月31日まで	原案可決(全会一致)
議案第33号	沖縄県介護保険広域連合規約の変更に関する協議	沖縄県介護保険広域連合事務所の位置の変更で「中頭郡北谷町」を「中頭郡読谷村」に改める。	原案可決(全会一致)
議案第34号	恩納村一般廃棄物最終処分場災害復旧工事請負契約の一部変更	契約金額：5,903万1千円に「550万2千円」を増額し、6,453万3千円に変更する。	原案可決(全会一致)
報告第1号	恩納村第5次総合計画基本構想・前期基本計画の報告	基本理念は「やさしさと誇り」「人づくりと協働」「交流と活力」「共生と持続」を基本とし、将来像は「青と緑が織りなす活気あふれる恩納村」と説いています。	報告
報告第2号	平成24年度沖縄県土地開発公社事業計画の報告	地方自治法第243条の3第2項の規定による計画内容の報告です。	報告
議案第1号	東日本大震災で発生したがれきの受け入れに関する決議書	(別項記事参照)	採択(全会一致)
	議員派遣の件	目的：議案第27号、第30号、第31号の審査の為の現地踏査 派遣場所：恩納村一円 期間：平成24年3月6日	決定

●請願及び陳情に関する取り扱い

番号・受付日	件名	処理結果
陳情第19号 平成23年12月19日	八重山地区教科書問題解決に向けての要請 (要請者：子どもと教科書を考える八重山地区住民の会) 八重山3市町教育委員が9月8日の全員協議会で採択した東京書籍版の教科書が八重山の子どもたちに等しく無償給付されるよう、意見書、決議の採択を求める要請でした。	第3回定例会資料配布
陳情第1号 平成24年2月6日	消費税増税に反対する陳情 (陳情者：沖縄市住吉 仲本、大城) 社会保障財源は、庶民の増税や消費税の増税ではなく「内部留保260兆円」といわれる大企業や大資産家に応分の負担を求める方向で財源を確保するよう、政府に対する意見書の提出を求める陳情でした。	第3回定例会資料配布

番号・受付日	件名	処理結果
陳情第2号 平成24年2月6日	沖縄戦遺族のDNA鑑定実施の国への要請の陳情 (陳情者: 沖縄大学地域研究所特別研究員、沖縄戦遺骨収集ボランティア「ガマフヤー」) 沖縄戦の戦死者の遺骨が遺族の元へ帰るためにはDNA鑑定しかありません。遺族の高齢化もあり、早めに戦没者の遺骨を遺族に返す為、DNA鑑定を国に求める要請です。	第3回定例会資料配布

■組合議会の報告

受付日	事務組合	報告の内容	審議結果
平成23年12月21日	金武地区消防衛生組合議会	議案第10号 金武地区消防衛生組合職員の給与に関する条例及び金武地区消防衛生組合職員の給与に関する条例の一部を改正する。	原案可決
		議案第11号 平成23年度金武地区消防衛生組合一般会計補正予算(第4号) 既定の歳入歳出予算の総額に1,354万7千円を追加し、総額8億331万4千円とする。	原案可決
平成24年2月21日	中部北環境施設組合議会	議案第1号 平成23年度中部北環境施設組合一般会計補正予算(第2号) 既定の歳入歳出予算の総額に8,658万2千円を減額し、総額18億3,189万7千円とする。	原案可決
		議案第2号 平成24年度中部北環境施設組合一般会計予算 歳入歳出予算の総額を15億3,966万7千円と定める。 構成市村負担金: うるま市12億3,558万7千円 恩納村 1億7,621万4千円	原案可決
平成24年2月22日	沖縄県後期高齢者医療広域連合議会	議案第1号 沖縄県後期高齢者医療広域連合後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する。	原案可決 (賛成多数)
		議案第2号 平成23年度沖縄県後期高齢者医療広域連合一般会計補正予算(第2号) 既定の歳入歳出予算の総額に8億7,953万円を追加し、総額11億7,210万7千円とする。	原案可決
		議案第3号 平成23年度沖縄県後期高齢者医療広域連合特別会計補正予算(第2号) 既定の歳入歳出予算の総額に7億8,865万9千円を追加し、総額1,190億8,654万3千円とする。	原案可決
		議案第4号 平成24年度沖縄県後期高齢者医療広域連合一般会計予算 歳入歳出予算それぞれの総額は2億4,177万7千円と定める。	原案可決
		議案第5号 平成24年度沖縄県後期高齢者医療広域連合特別会計予算 歳入歳出予算それぞれの総額は1,215億271万9千円と定める。	原案可決

受付日	事務組合	報告の内容	審議結果
平成24年 2月29日	沖縄県介護保険 広域連合議会	<p>議案第1号 沖縄県介護保険広域連合介護保険条例の一部を改正する。</p> <p>議案第2号 沖縄県介護保険広域連合特別職の職員で非常勤のものの報酬等に関する条例の一部を改正する。</p> <p>議案第3号 平成23年度沖縄県介護保険広域連合一般会計補正予算(第3号) 既定の歳入歳出予算それぞれの総額に24万6千円を追加し、総額9億6,448万5千円とする。</p> <p>議案第4号 平成23年度沖縄県介護保険広域連合特別会計補正予算(第2号) 既定の歳入歳出予算それぞれの総額に4億8,797万8千円を減額し、総額241億5,002万8千円とする。</p>	可 決
		<p>議案第5号 平成24年度沖縄県介護保険広域連合一般会計予算 歳入歳出予算それぞれの総額は8億7,691万8千円と定める。</p> <p>議案第6号 平成24年度沖縄県介護保険広域連合特別会計予算 歳入歳出予算それぞれの総額は255億436万5千円と定める。</p>	可 決

記事担当 長嶺律夫



議会の動き

- 3月**
- 1日 議会運営委員会
 - 5日 第3回定例会本会議(開会)
 - 6日 現地踏査
 - 8日 本会議
 - 11日 北部市町村議会議長定期総会
(北部会館)
 - 11日 中学校卒業式
 - 13日 本会議(一般質問)
 - 14日 本会議(一般質問)

- | | | | |
|-----|----------------|-----|---------------------|
| 16日 | 本会議(閉会) | 12日 | 広報委員会 |
| 22日 | 小学校卒業式 | 19日 | こいのぼり掲揚式 |
| 27日 | 海の安全祈願祭(村海浜公園) | 24日 | 広報委員会 |
| 29日 | 北部振興会総会(北部会館) | 24日 | 山芋の植え付け |
| 30日 | 事務調整・職員退職辞令交付式 | 29日 | こいのぼりフェスタ
(谷茶の丘) |
- 4月**
- | | |
|-----|-----------------------|
| 1日 | 事務調整・職員辞令交付式 |
| 9日 | 事務調整 |
| 9日 | 中学校入学式 |
| 10日 | 小学校入学式 |
| 11日 | 真栄田岬海の安全祈願祭
(真栄田岬) |
- 5月**
- | | |
|-----|---------|
| 8日 | 議員研修 |
| 10日 | 広報委員会 |
| 14日 | 広報委員会 |
| 21日 | 議会運営委員会 |
| 23日 | 臨時議会 |

■発行：恩納村議会

住所：沖縄県国頭郡恩納村字恩納2451番地

■編集：議会広報委員会 電話(098)966-1199

メールアドレス：gikai@vill.onna.okinawa.jp